

報告 1 ほかの重文建物も見てみよう研修ツアー



重文伊藤家住宅



重文小原家住宅

平成 27 年 6 月 30 日 参加者：21 名（会員 12 名、一般 3 名、事務局 6 名）

(1) 伊藤家住宅

- ・東和支所と教育委員会から放水銃の遠隔操作が可能
- ・管理は自治会が母体となっている伊藤家住宅保存会が市の委託を受けて行う。
- ・委託料は年間 60 万円。燻しと草取りは週 1 回、草刈年 3 回。
- ・集会所として最初は使ったが、不便なためあまり活用されていない。

(2) 旧小原家住宅

- ・学校跡地に移築されている。付近に水車小屋と体験交流施設が併設されている。
- ・自治会が母体となる旧小原家住宅保存会が市から年間 60 万円で管理受託。
- ・毎年冬期に味噌造り体験を行っている。東和町グリーンツーリズム運営協議会
- ・アート@つちざわの会場にも活用され、1 ヶ月で 2,000 人訪れた。
- ・付近の水車は新築で、そば粉を挽こうとして整備したが粉挽き機械がすぐに壊れた。

報告 2 第 2 回重文千葉家の活用を考える学習会



月館先生による講義の様子



様々なところから千葉家を眺める

平成 27 年 4 月 30 日開催 参加者：23 名（考える会 16 名、一般 3 名、事務局 4 名）

- ・納屋の前の杉の木が視界を遮り邪魔
- ・案内所の看板の文字が目立って良くない
- ・昔のように石垣前に柿の木を植えたい、季節の農作物を植えたらどうか
- ・対岸の旧道からの眺めは素晴らしい、お休み処があっても良い…などの意見があった

連絡事項 これからの事業について

(1) 例会

- ・平成27年8月下旬もしくは9月上旬
- ・委員会（8/18開催）の報告、保存活用基本構想の説明、工事中の活用についてなど

(2) 第3回重文千葉家の活用を考える学習会

- ・平成27年9月下旬頃
- ・千葉家の周辺環境について
講師 田瀬理夫氏（造園家）など

(3) 市民見学会

- ・平成27年10月頃
- ・対象：市民

(4) 第4回重文千葉家の活用を考える学習会

- ・平成27年11月頃
- ・重要文化財建造物の活用
講師 未定